

和泉市立病院指定管理者評価委員会 中間とりまとめについて

① 運営状況について

現 状	
<ul style="list-style-type: none"> ・前年度同時期比較で入院患者 3 割減、外来患者 1.5 割減。スタッフ、患者減少。 ・岸和田徳洲会病院における和泉市民の救急受け入れ強化。 	
委員会意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の系列病院間の連携を密にし、乗り切っていくべき。 ・体制の健全化を市民に周知し、マイナスイメージを払拭すべき。 ・公立病院としての理念、市民を守る姿勢を理解してもらう努力必要。 	
市の考え方	指定管理者の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・公立病院としての信頼を得るために、早急に診療体制の充実を図るよう、指定管理者とともに取り組んで参りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学医局からの派遣に依存することなく、広く公募を行い、診療科の拡大を推し進めている。

② 指定管理者及び市によるチェック結果について

現 状	
<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者（市民の信頼を得る必要性、職員教育、ホームページ等が不十分） ・市（施設の維持管理に迅速に対応、患者サービスの向上を評価） 	
委員会意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民によるチェックをどう生かすかを検討されたい。 ・患者からのクレームを整理し、PDCAサイクルの中で改善を。 ・指定管理者と市のチェック項目については、統一すべき。 	
市の考え方	指定管理者の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・患者アンケート結果や提案ポストに関する対応状況を本委員会に報告し、評価、改善につなげて参りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・患者からのご意見を投書箱で把握。 ・患者満足度調査を実施する。

③ 評価項目（案）の各視点について

1. 理念、基本方針

委員会意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画に基本方針は記されているが、その根底となる理念を示してほしい。 ・医療と福祉の連携をどのように行うかも重要であり、地域完結型医療で和泉市立病院をどのように位置づけるか。 	
市の考え方	指定管理者の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・公立病院としての理念を基本とし、指定管理者とともに、地域の医療機関・介護事業所等から信頼される医療機能を備えた病院づくりに取り組みたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本理念・基本方針を掲げ、医療を推進する。 ・地域医療連携室の充実と、近隣開業医訪問により、今までの市立病院から変革しつつあることをPRする。

2-1. 診療機能

委員会意見	
<ul style="list-style-type: none">・国の動向（特に一般病床を削減しようという動き）により、病院のあり方が変わる可能性があることを考慮に入れながら、今後の病院運営を行わなければならない。	
市の考え方	指定管理者の考え方
<ul style="list-style-type: none">・新病院計画を推進中であることから、国の動向を注視し、指定管理者のノウハウを活かしながら、市民ニーズに沿った、市立病院のあるべき姿を検討して参りたい。	<ul style="list-style-type: none">・休床している病棟の開棟を目指す。・その後は、看護職員の採用を積極的に進め、稼働率93%となる285床の稼働を目指す。

2-2. 救急医療

委員会意見	
<ul style="list-style-type: none">・過渡的に、岸和田徳洲会病院に受け入れを要請することはやむをえないが、いつを目処に体制整備をしていくのかを市民に対してアピールしていただきたい。・新病院オープンが契機となることも考えられるが、移行から3年以内を目指して取り組んで欲しい。・救急医療の再開には、若手医師の確保が必要であり、そのためにはまず魅力ある病院づくりを行うことを一番の基本姿勢とされたい。	
市の考え方	指定管理者の考え方
<ul style="list-style-type: none">・救急医療については、市立病院としての存在意義に関わる最重要課題と認識しており、指定管理者に3年以内の実現を指定管理者に要請しているが、市としても指定管理者とともに医療スタッフが集まる病院づくりを推進して参りたい。	<ul style="list-style-type: none">・3年以内の実施に向けた計画書を、本年4月末までに、市に提出する。・救急診療を行う医師の確保の取り組みを継続実施、各方面に働きかけ。・グループの医師対策室からのサポートを受け、救急診療の再開に向けて努力を継続する。

2-3. 職員確保・能力向上

委員会意見	
<ul style="list-style-type: none">・大都市の研修医は減員の動きがあるため、後期研修医の獲得に向けて指導医の体制整備等を行うべき。・当院の特色となっている、がん診療を中心に研修医への指導を行うなどといった取り組みも重要。	
市の考え方	指定管理者の考え方
<ul style="list-style-type: none">・救急医療再開のためにも、若手医師、研修医の確保は重要と考えており、魅力ある病院づくりの取り組みを指定管理者と協力しながら実施していきたい。	<ul style="list-style-type: none">・大阪市立大学だけではなく岸和田徳洲会病院の臨床研修医のたすき掛け研修体制を次年度から実施予定。腫瘍内科・呼吸器内科を研修プログラムへ組み込んでいく予定。

2-4. 施設・機器の充実

委員会意見	
・ 備品購入の際には、業者選定に明確な基準を設けることが大事である。	
市の考え方	指定管理者の考え方
・ 市の財産となるものについては、市の基準による業者選定を適正に継続して行っていく。	

2-5. 地域医療機関との連携・支援

委員会意見	
・ 地域の医療機関及び住民から信頼され、支持されるために、医師の確保が何よりも大切。また、紹介率のさらなる向上をめざす体制整備をお願いしたい。	
市の考え方	指定管理者の考え方
・ 指定管理者とともに、医師確保を始め、地域から信頼される医療機能を備えた病院づくりに取り組んで参りたい。	・ 医師確保の取り組みを推し進めるとともに、開業医からの紹介について、当直体制の見直しを含め、順次拡大。

3-1. 患者満足度の向上

委員会意見	
・ 御意見箱の設置について、患者さんの意見を聴取して、その意見をもとにどのようなチェック体制を設け、どのような行動に移すのかということを開示していただき、改善内容を具体的に示してほしい。	
市の考え方	指定管理者の考え方
・ 提案ポストに関する対応状況について本委員会に報告し、評価、改善につなげて参りたい。	・ 提案ポストのご意見については、院内委員会で検討し、関係部署に周知、回答を院内に掲示している。

3-2. 危機管理体制

委員会意見	
・ 医療事故対応、体制整備についても実施状況を示してほしい。	
・ ヒヤリ・ハットの事例を含め、医療事故を防止する体制整備をいかにして行うかが重要。	
・ 危機管理マニュアルの作成にあたっては、医師会と協力を行うことが重要。	
市の考え方	指定管理者の考え方
・ 指定管理者による医療事故防止の取り組みについて、本委員会に報告し、評価、改善につなげて参りたい。	・ 医療安全室の更なる機能アップを図り、安心・安全な医療提供のために、活動を継続していく。
・ 危機管理マニュアルについては、市も必要に応じて協力し、和泉市医師会との連携も検討していきたい。	・ 多岐に渡る危機管理項目について、現実に即した、実践的な対応が出来るようトレーニングを実施。

